

始 地 交 第 号
令和 年 月 日

九州運輸局長 殿

住 所 鹿児島県宮島町25番地
協議会名 始良市地域公共交通会議
代表者名 会長 湯元 敏浩

地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー系統）に関する事業評価の提出について

令和3年度地域公共交通確保維持改善事業に伴う事業評価を行いましたので、別添のとおり報告します。

担当部署: 始良市役所 企画部 地域政策課
担当者名: 野元
連絡先: 0995-66-3111(内線: 244)
E-mail: seisaku@city.aira.lg.jp

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年 月 日

協議会名: 始良市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内系統ライダーシステム確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
(有)あいら交通	ふるさとバス(蒲生・春花線)	前回は目標達成したが、今回はコロナの影響があり未達成だった。	A	C	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が目標に達しなかったが、路線の見直し等を行い、利用促進を図る。
(有)あいら交通	永原校区地区予約型乗合タクシー(辺川方面)	今度が初年度となる。	A	C	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が目標に達しなかったが、広報紙等にて乗合タクシーの利便性の周知を図るり利用促進に繋げる。
南国交通(株)	蒲生地区巡回バス(蒲生・山田・帖佐線)	今度が初年度となる。	A	C	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が目標に達しなかったが、バス停の追加等を行い、利用促進に繋げる。
鹿児島交通(株)	加治木地区循環バス	今度が初年度となる。	A	C	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が目標に達しなかった。検討する。
第一交通(株)	新留地区予約型乗合タクシー	前回は目標達成したが、今回はコロナの影響があり未達成だった。	A	C	新川タクシーの廃業(R3.3.31)に伴いR3.4.1から第一交通に運行事業者が変更。引継ぎもスムーズにできたが、利用者の増には至らなかったため、広報誌等によりデマンド交通の利便性の周知を図る。
第一交通(株)	大山地区予約型乗合タクシー	前回は目標達成したが、今回はコロナの影響があり未達成だった。	A	C	新川タクシーの廃業(R3.3.31)に伴いR3.4.1から第一交通に運行事業者が変更。引継ぎもスムーズにできたが、利用者の増には至らなかったため、広報誌等によりデマンド交通の利便性の周知を図る。
第一交通(株)	久末地区高牧集落予約型乗合タクシー	前回は目標達成できなく、今回もコロナの影響があり未達成だった。	A	C	新川タクシーの廃業(R3.3.31)に伴いR3.4.1から第一交通に運行事業者が変更。引継ぎもスムーズにできたが、利用者の増には至らなかったため、広報誌等によりデマンド交通の利便性の周知を図る。

第一交通(株)	永原校区地区予約型乗合タクシー(菖蒲谷・嶽方面)	今回が初年度となる。	A	計画通り適切に実施された。	C	実績(9.9%)となり、目標値(15.5%)を達成できなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が目標に達しなかったが、広報紙等にて乗合タクシーの利便性の周知を図るり利用促進に繋げる。
第一交通(株)	竜門校区予約型乗合タクシー(市来原・迫・西浦方面)	今回が初年度となる。	A	計画通り適切に実施された。	C	実績(15.0%)となり、目標値(18.5%)を達成できなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が目標に達しなかったが、広報紙等にて乗合タクシーの利便性の周知を図るり利用促進に繋げる。
第一交通(株)	中野地区予約型乗合タクシー	今回が初年度となる。	A	計画通り適切に実施された。	C	実績(17.5%)となり、目標値(18.0%)を達成できなかった。	新川タクシーの廃業(R3.3.31)に伴いR3.4.1から第一交通に運行事業者が変更。引継ぎもスムーズにてできたが、利用者の声には至らなかったため、広報紙等によりデマンド交通の利便性の周知を図る。
(有)安田タクシー	上名地区予約型乗合タクシー	今回が初年度となる。	A	計画通り適切に実施された。	C	実績(5.1%)となり、目標値(11.5%)を達成できなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が目標に達しなかったが、広報紙等にて乗合タクシーの利便性の周知を図るり利用促進に繋げる。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和4年 月 日

協議会名：	始良市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内ファイダーシステム確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>始良市の公共交通網は、JR日豊本線の5駅が位置していることや路線バス及びコミュニティバス等により市内の大部分は、概ねカバーされている状況にあり、市街地と中山間地区とを結ぶ生活の足として必要不可欠な移動手段となっている。しかしながら、高齢化や過疎化等の要因により、公共交通の利用者は減少している。今後は、各運行事業者が運行している路線バスの減便又は廃線も想定される中で、市民の生活の足となる公共交通の維持・改善・確保をすることを目的に、利便性の向上及び利用促進を図るためにも、既存路線の見直しや新たな運行形態の導入等をさらに推進していく必要がある。</p>

始良市地域公共交通会議

事業名：令和3年度地域内ライダーシステム確保維持費国庫補助金

概要

本市は、鹿児島県のほぼ中央に位置し、県都鹿児島市に隣接するという地理的条件から古くから交通の要衝の都市として栄え、現在も鹿児島市や霧島市に通勤や通学をする市民が多く、人口減少が進む本県において県内でも唯一増加している市となっている。

公共交通環境としては、JR日豊本線や路線バスが運行することで隣接市へのアクセスは充実している。

しかし、市内を巡回するコミュニティバスは旧町以前のままであるなど、市民ニーズに即していない公共交通ネットワークとなっていることや、市民への情報提供が充実していないこと等が要因となり、公共交通の利用者は減少傾向となっている。

※「始良市地域公共交通網形成計画」については、別紙を参照



始良市の範囲

基礎データ

合併状況：平成22年3月に始良町、加治木町、蒲生町が合併

人口：77,888人（令和3年12月1日現在）

面積：231.25平方キロメートル

過疎地域等指定：過疎、山村等

高齢化率：31.26%（令和3年11月1日現在）

補助対象の系統数：11系統（確保維持事業のみ）

自治体負担額：16,420千円（確保維持事業のみ）

協議会開催数：協議会4回

計画、目標(Plan)

これまでの運行形態、運行路線を見直し、効率性及び利便性を向上させることで、利用者の増加を図る。

【対象路線】

- ・ふるさとバス（春花線）・大山地区予約型乗合タクシー・蒲生地区巡回バス（帖佐・山田・蒲生線）・久末地区高牧集落予約型乗合タクシー・加治木地区巡回バス・上名地区予約型乗合タクシー・永原校区予約型乗合タクシー（菅蒲谷・嶽方面）・永原校区予約型乗合タクシー（辺川方面）・竜門校区予約型乗合タクシー（市来原・迫・西浦方面）・新留地区予約型乗合タクシー・中野地区予約型乗合タクシー

生活交通確保維持改善計画等の取組み(Do)

アンケート調査や座談会を実施し、地域住民の利用実態を把握する。
事前調査をもとに運行路線や運行形態を検討し、公共交通空白地への延伸や予約型乗合タクシーを導入する。

実施状況、目標の達成(Check)

- ふるさとバス（蒲生・春花線）
以前から要望が多かった松原地区へ夕便（1便）を新たに追加し運行したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標値を令和3年度は3.0人/便としていたが、2.9人/便という実績となった。
- 永原校区予約型乗合タクシー（辺川方面）
定時定路線型の運行から、タクシー車両を利用した予約型の区域運行に切り替えたことにより、効率的な運行となった。令和3年度は目標値を7.5%（計画運行回数に対する実績運行回数の運行割合）としていたが、5.1%という実績となった。
- 蒲生地区巡回バス（蒲生・山田・帖佐線）
以前から要望が多かった蒲生地区、山田地区から帖佐駅へ新路線を運行したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標値を令和3年度は2.0人/便としていたが、1.8人/便という実績となった。
- 加治木地区循環バス
既存路線を一環直し、松原地区まで延伸させたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、目標値を令和3年度は2.0人/便としていたが、1.0人/便という実績となった。
- 新留地区予約型乗合タクシー
令和3年度から、タクシー車両を利用した予約型の区域運行を導入したことから、効率的な運行となった。令和3年度は目標値を20%（計画運行回数に対する実績運行回数）としていたが、18.8%という実績となった。
- 大山地区予約型乗合タクシー
令和2年度に定時定路線型の運行からタクシー車両を利用した予約型の区域運行を導入したことから、効率的な運行となった。令和3年度は目標値を11.5%（計画運行回数に対する実績運行回数の運行割合）としていたが、9%という実績となった。
- 久末地区高牧集落予約型乗合タクシー
令和2年度に定時定路線型の運行からタクシー車両を利用した予約型の区域運行を導入したことから、効率的な運行となった。令和3年度は目標値を19.5%（計画運行回数に対する実績運行回数の運行割合）としていたが、19%という実績となった。
- 永原校区予約型乗合タクシー（菅蒲谷・嶽方面）
定時定路線型の運行から、タクシー車両を利用した予約型の区域運行に切り替えたことにより、効率的な運行となった。令和3年度は目標値を15.5%（計画運行回数に対する実績運行回数の運行割合）としていたが、9.9%という実績となった。
- 竜門校区予約型乗合タクシー（市来原・迫・西浦方面）
定時定路線型の運行から、タクシー車両を利用した予約型の区域運行に切り替えたことにより、効率的な運行となった。令和3年度は目標値を18%（計画運行回数に対する実績運行回数の運行割合）としていたが、15%という実績となった。
- 中野地区予約型乗合タクシー
定時定路線型の運行から、タクシー車両を利用した予約型の区域運行に切り替えたことにより、効率的な運行となった。令和3年度は目標値を18%（計画運行回数に対する実績運行回数の運行割合）としていたが、17.5%という実績となった。
- 上名地区予約型乗合タクシー
定時定路線型の運行から、タクシー車両を利用した予約型の区域運行に切り替えたことにより、効率的な運行となった。令和3年度は目標値を11.5%（計画運行回数に対する実績運行回数の運行割合）としていたが、5.1%という実績となった。

※PDCAを記入する際、枠が足りない場合は、次頁に作成することも可能です。



今後の課題、対応(Action)

新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は減少したが、地域公共交通利用促進のための市民の意識醸成、さらには地域公共交通利用への行動変容に向けたPR・周知活動を行うにつ、地域ニーズに即した運行となるよう出前講座等を開催し、公共交通の理解度を高める。また、地域公共交通利用者の利便性向上やニーズ対応等を目的に、現在導入しているコミュニティバスや乗合タクシー等に関して、路線や停留所の見直しを行い、地域公共交通の利用率の向上を図る。

※PDCAを記入する際、枠が足りない場合は、次頁に作成することも可能とします。

始良市地域公共交通網形成計画

平成 29 年 3 月

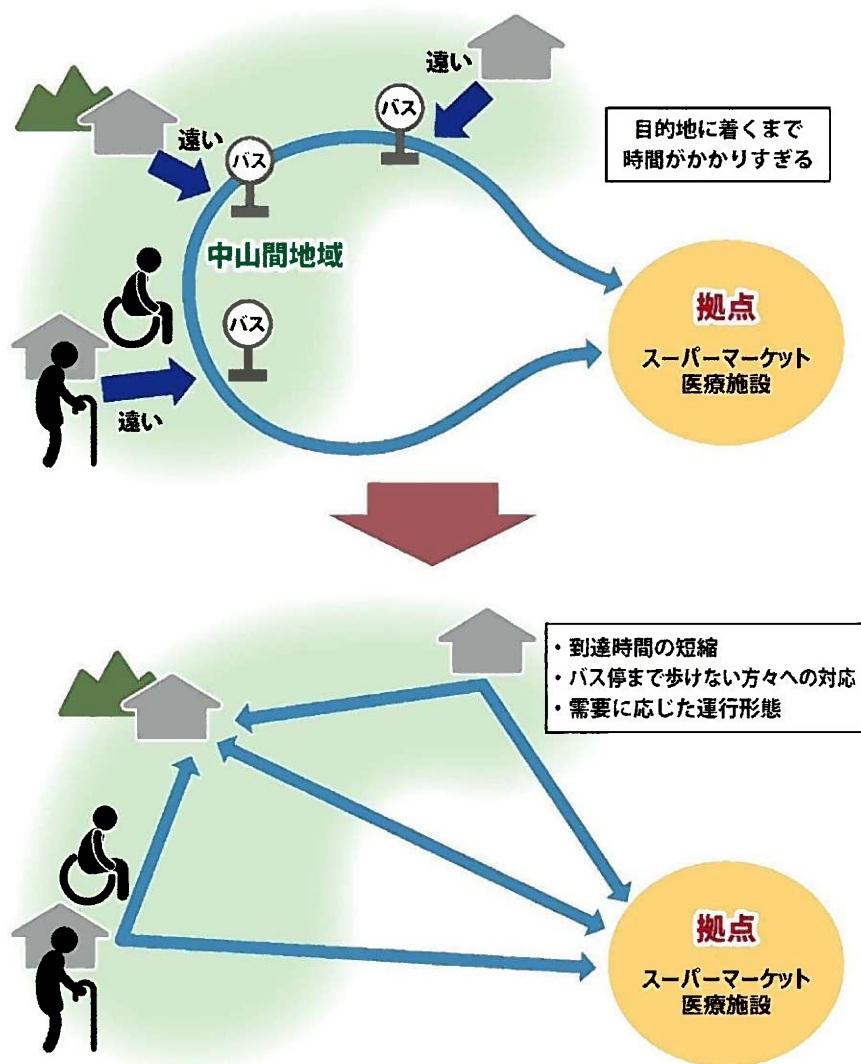
始良市地域公共交通会議

方針 3
利用者ニーズに
応える公共交通

自家用車や運転免許証を持たない高齢者の買い物や通院等の移動手段を確保する必要があります。

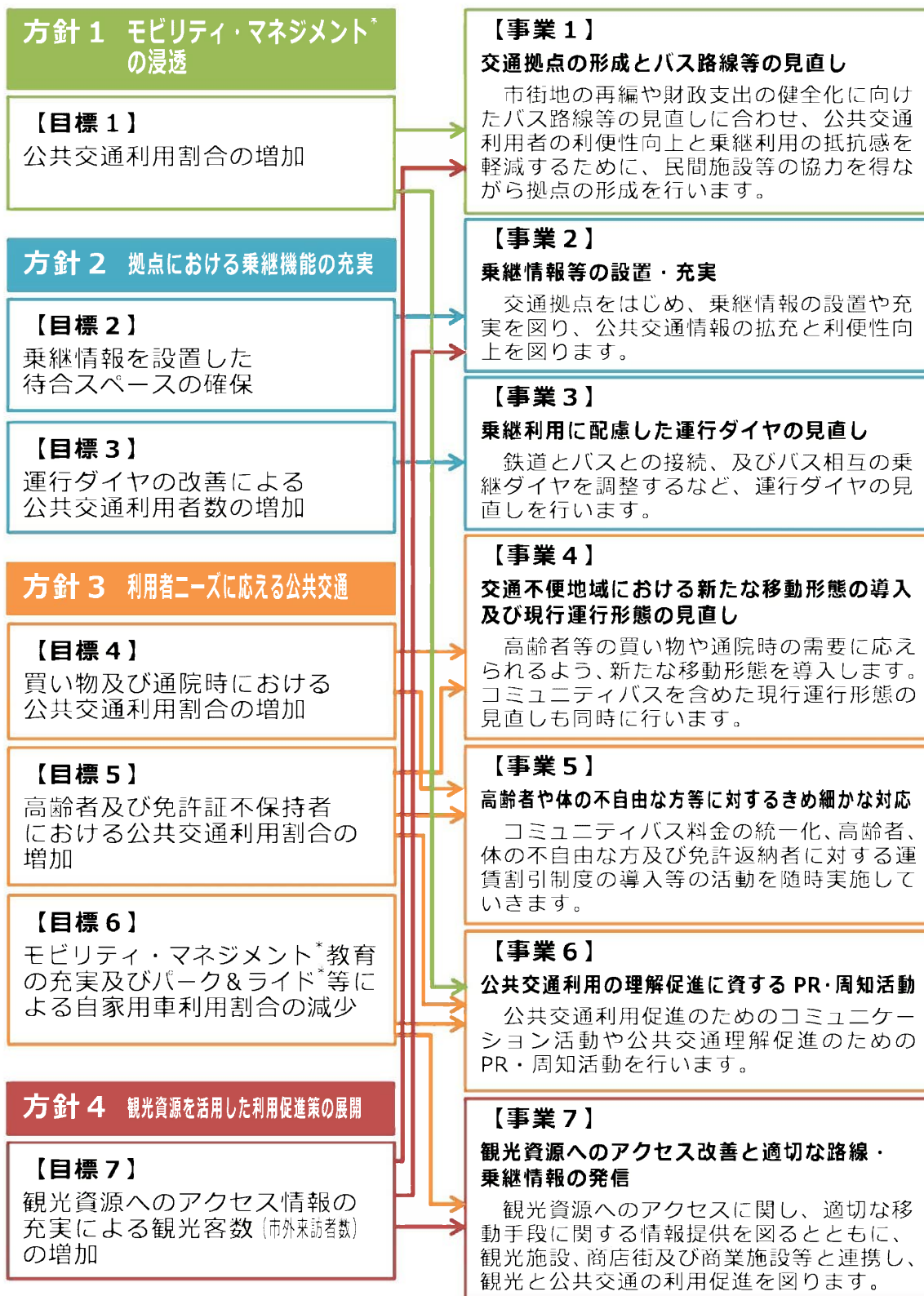
本市には、バスが運行しているものの目的地まで到着するのに時間がかかる路線が存在することや自宅からバス停までの距離が長く、高齢者や体の不自由な方々の利用が難しい地区が存在します。

これらの課題を解消するために、公共交通の利用促進を図る対策（例：コミュニティバスを含めた現行運行形態の見直し、デマンド交通^{*}、自家用有償運送^{*}の導入等）を図ります。



2. 方針を踏まえた目標と事業体系

基本的な対応方針の方針1から方針4を踏まえ計画の目標を以下のとおり設定するとともに、それぞれの目標を達成するための事業を以下のとおり設定します。




6. 事業計画

(1) 交通拠点の形成とバス路線等の見直し

項目	内容等
事業	交通拠点の形成とバス路線等の見直し
実施概要	<p>市街地の再編や財政支出の健全化に向けたバス路線等の見直しに合わせ、公共交通利用者の利便性向上と乗継利用の抵抗感を軽減するために、民間施設等の協力を得ながら拠点の形成を行います。</p> <p>拠点の形成に伴い、コミュニティバスと路線バスとにおける重複路線の適正化、及び観光資源へのアクセス改善に向けたバス路線等の見直しを行います。</p> <p>現在乗継拠点としての機能を有する施設については、さらなる利便性の向上を図る対策等について検討します。</p> <p>また、拠点では、必要に応じパーク＆ライド*を促進するための駐車場を確保します。</p> <p>なお、拠点の形成、及びバス路線等の見直しにあたり必要となる道路、歩道等の改良にあたっては、道路管理者等との連携により改善を図ります。</p>
主な事業箇所	<p>ターミナル拠点：始良市役所、大型商業施設</p> <p>サテライト*拠点：支所、医療施設、商業施設、JR 鉄道駅</p> <p>コミュニティ拠点：コミュニティ協議会</p>
実施主体	始良市、公共交通会議、地域住民、交通事業者、道路管理者、民間企業ほか
実施時期	H29、H30 年度 計画、H31 年度以降 実施

(4) 交通不便地域における新たな移動形態の導入及び現行運行形態の見直し

項目	内容等
事業	交通不便地域における新たな移動形態の導入及び現行運行形態の見直し
実施概要	<p>高齢者等の買い物や通院時の需要に応えられる新たな移動形態を導入します。また、コミュニティバスを含めた現行運行形態の見直しも同時に行います。現行運行形態における下記の課題を解決します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的地までの到達時間が必要以上にかかること ・自宅からバス停までの距離が長いこと ・運行頻度（運転手不足） ・利用者数の減少 ・料金の妥当性 (タクシーもしくはバスにおける運行形態の違いによる料金設定の検討)
主な事業箇所	交通不便地域（中山間地域、市街地の一部地域 など）
実施主体	始良市、公共交通会議、地域住民、交通事業者、道路管理者、民間企業ほか
実施時期	H29、H30 年度 計画、H31 年度以降 実施



小鹿野町乗合タクシーご利用案内

下小鹿野・小鹿野・伊豆沢・長留・般若及び両神温泉薬師の湯で運行します

最初に利用者登録をお願いします。「利用者登録票」を次のいずれかに提出してください。

- ・小鹿野庁舎 総合窓口（TEL75-1238）
- ・両神庁舎 おもてこえ課（TEL79-1122）

＜運行時間＞ 年中無休で運行

＜午前＞		＜午後＞	
(1階) 8:00～9:00 乗	(2階) 19:00～14:00 乗	(12階) 10:00～11:00 乗	(4階) 15:30～16:30 乗

・小鹿野町民であればどなたでも利用者登録できます。
・運賃は、お一人1回300円です。（小鹿野町高齢者バス乗降券または障害者手帳をお持ちの方は、利用の際に提示いただければ無料です。）

①事前に電話予約が必要です
利用料 現金での予約をお願いします。
1 まず電話で「乗合タクシーを予約したい」と伝えます。
2 行きと帰りの決り同時に予約できます。
3 利用日が1週間前から前日までの間に予約してください。
4 利用日が日曜日・月曜日の場合は、金曜日まで予約をお願いします。

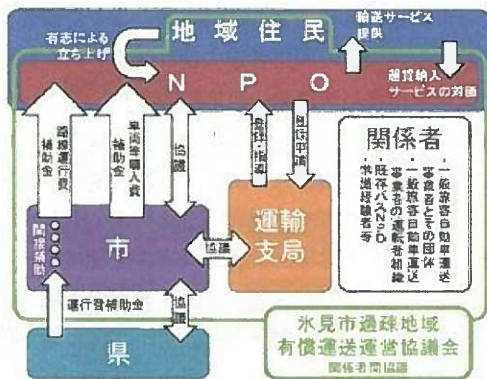
②自宅にお迎えに
OlioC家の玄関まで。
OlioC家の玄関まで。
OlioC家の玄関まで。

③利用者乗合で各目的地へ
商店
買い物
公園
その他の目的地

利用予約は、お電話で（受付：月曜～金曜の8:00～17:00）
TEL22-3633 秩父丸通タクシー秩父営業所まで

資料：埼玉県小鹿野町

図VII-4 デマンド交通*（乗合タクシー）の事例



資料：富山県水見市

図VII-5 自家用有償運送の事例



資料：愛媛県内子町

図VII-6 バスにて農産物を運送する事例